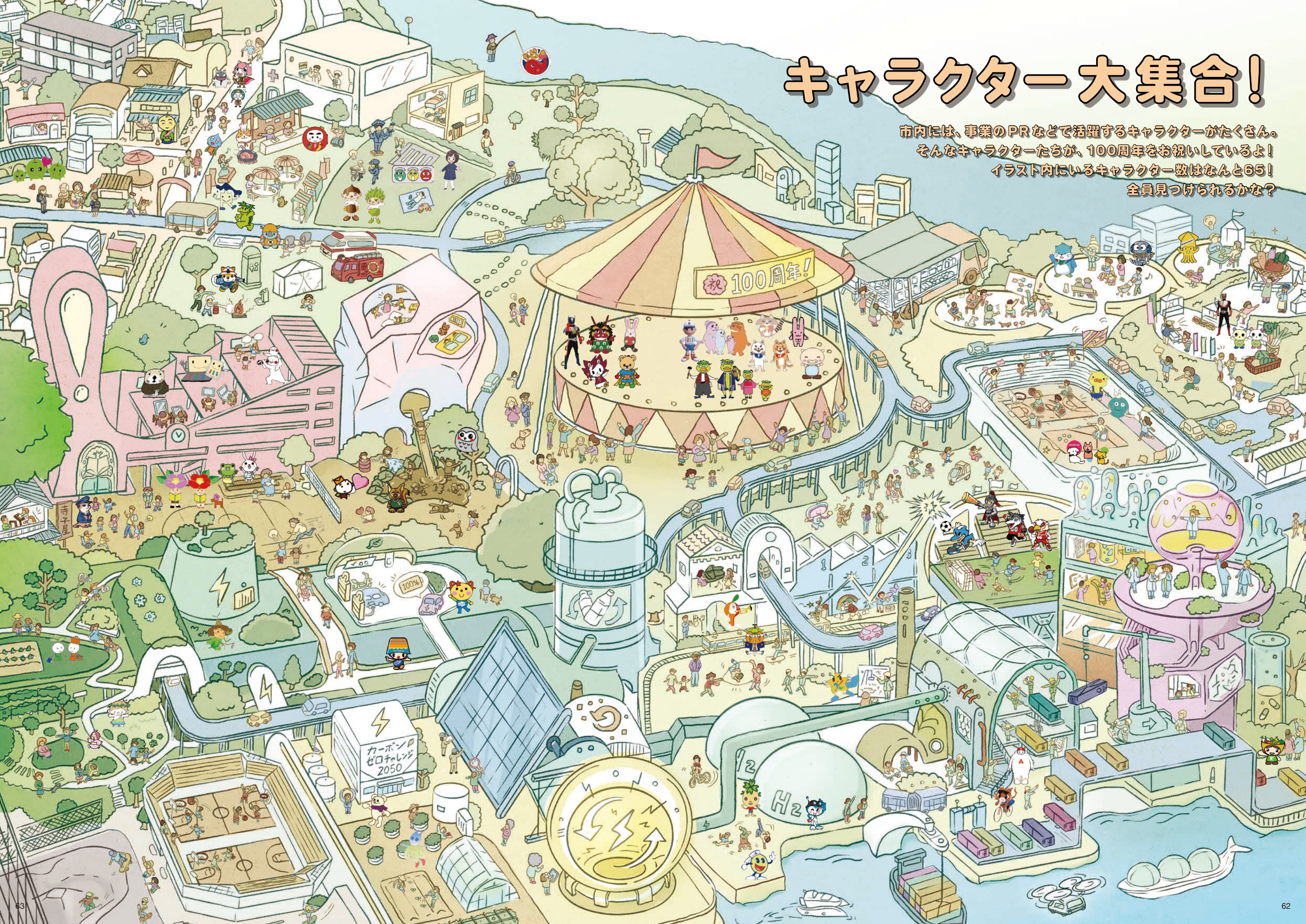


キャラクター大集合!

市内には、事業のPRなどで活躍するキャラクターがたくさん。
そんなキャラクターたちが、100周年をお祝いしているよ!
イラスト内にあるキャラクター数はなんと65!
全員見つけられるかな?



生命を守り生き生きと暮らすことができるまちづくり

- 自然災害への対策はもちろん、いざという時に助け合える「顔の見える関係」づくりをサポートします。
- 超高齢社会でも、生き生きと安心して暮らし続けられるしくみをつくりまします。



川崎はつながり合って安心できるまち!



地域包括ケアシステム構築の推進

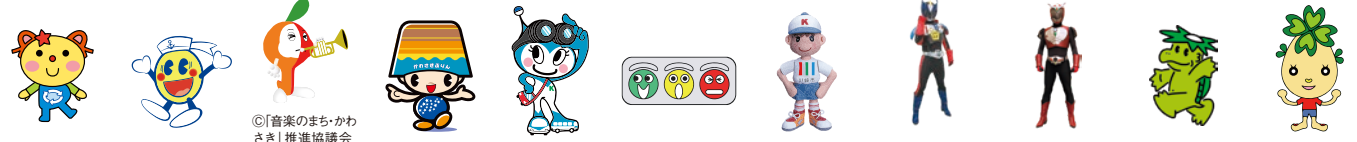
誰もが安心して暮らし続けられるよう、セルフケアなどの意識づくりや、互いに支え合える地域づくり、必要とする人が適切な支援につながる仕組みづくりを推進します。

過去に学び、未来につなげる!



災害に強いまちづくり

市民の災害死ゼロを目指し、建築物などの耐震化や消防力の総合的な強化などとともに、地域の防災訓練の支援や市民の防災意識を高める取り組みを進めています。

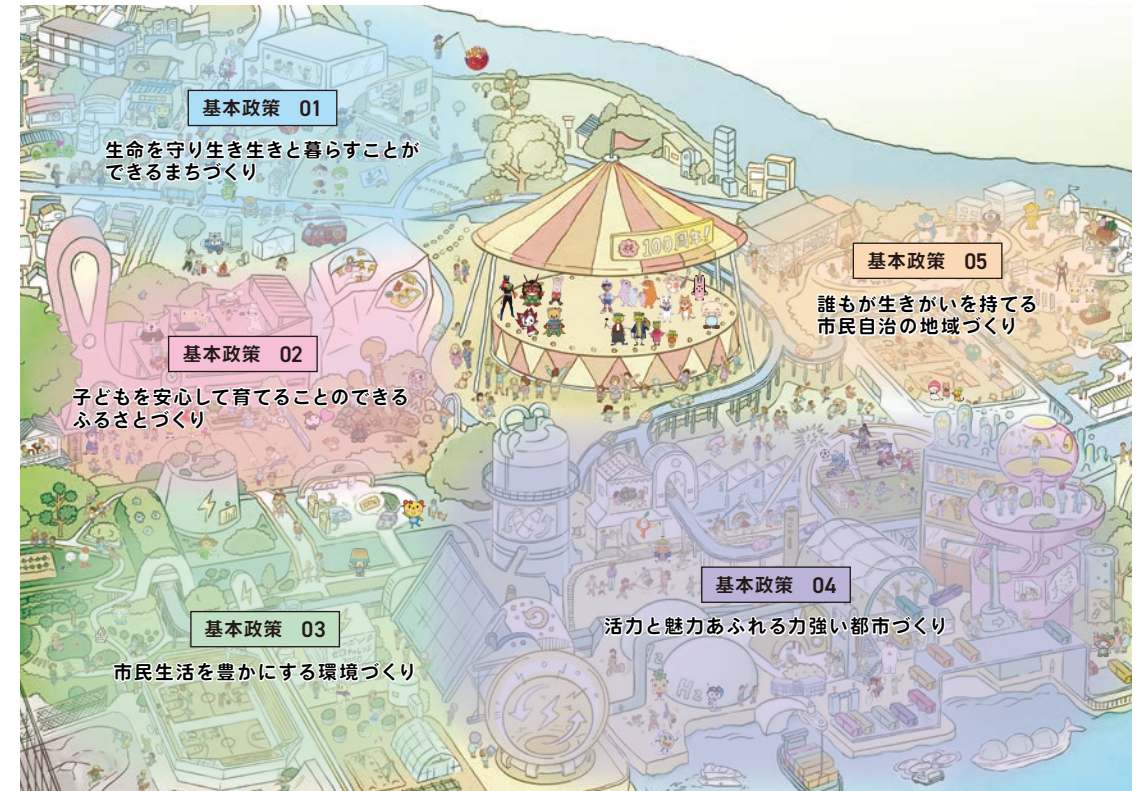


- | | | | | | | | | | | |
|---------------------------------|-------------------------------------|-------------------|-------------------------------------|------------------------------------|-------------------------------|---------------------------|-------------------------------|------------------------------------|-----------------------------|------------------------------------|
| かわるん | 川丸くん | かわさきミュートン | かわさきぶりん | かわさきノルフィン | かわさきしんごくん | 川崎君 | 仮面ウォーカータージマン | 仮面ウォーカーイクター | カッピー | カッチャン |
| 生まれも育ちも川崎で3Rの大切さを伝える妖精。耳と体に3つのR | 川崎マリエンと川崎港の Mascott。海で寝ていて気付いたら川崎港に | 「音楽のまち・かわさき」推進協議会 | 生田緑地の地層(頭)とプラネタリウム(体)がモチーフ。科学館の広報担当 | 元気いっぱい、おちやめなバスの妖精。タイヤ型のゴーグルなどがポイント | 市民の交通安全を見守っている。ランドセルカパーでもおなじみ | ちょっと難しそうだけど、わかりやすく紹介してくれる | 遙かタージ星からやってきた、交通のルールを教育するヒーロー | 生田地区町会連合会のキャラクター。町内会への加入促進などを行っている | 安全で快適な水循環のPRをする上下水道局のキャラクター | カッパークワガタのキャラクター。頭の四つ葉のクローバーの葉はハート形 |

川崎市総合計画

私たちのまちのさまざまな所で、市の取り組みが行われています。

川崎市がどのようなまちを目指しているのか、そのために各取り組みをどのように進めていくのかは、「総合計画」に基づいています。さまざまな取り組みの中から、私たちの生活にとっても身近なものを一部ご紹介します。



基本政策 01

生命を守り生き生きと暮らすことができるまちづくり

基本政策 02

子どもを安心して育てることのできるふるさとづくり

基本政策 03

市民生活を豊かにする環境づくり

基本政策 04

活力と魅力あふれる力強い都市づくり

基本政策 05

誰もが生きがいを持てる市民自治の地域づくり

SDGsと総合計画

持続可能な開発目標(SDGs(エスディーゼーズ))は、平成27(2015)年に国連サミットで採択された世界共通の目標で、令和12(2030)年までの達成を目指す17のゴールが掲げられています。川崎市は、SDGsの達成に向けた取り組みを積極的に進める「SDGs未来都市」として国から選定されており、川崎市総合計画に基づいて行われる各取り組みを通じて、SDGsのゴールの達成を目指しています。次ページから、総合計画に基づいて川崎市が取り組んでいる主な施策についてご紹介しています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



川崎市総合計画



川崎市SDGsの取り組み



川崎市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



キャラクターの詳細は市HPからチェック!

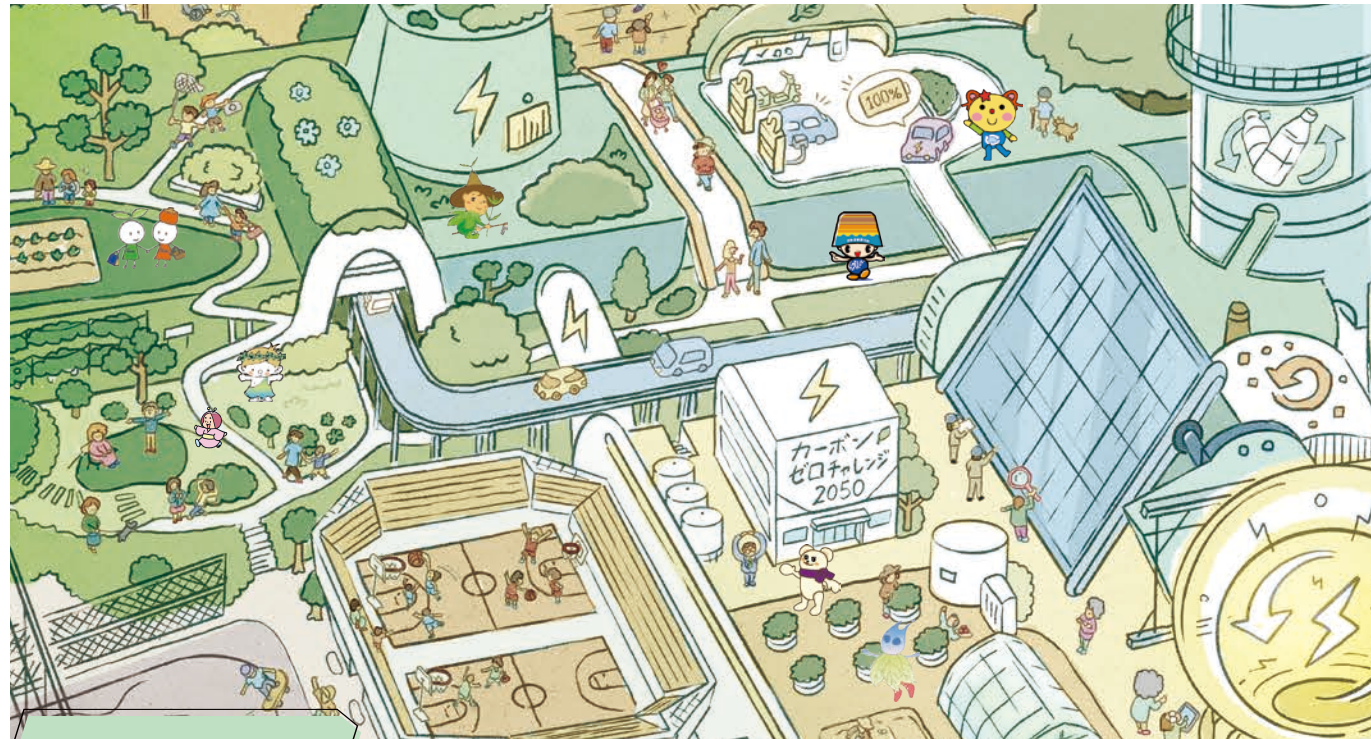
キャラクター紹介(50音順)



- | | | | | | | | | | | |
|-----------------------------------|---------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------|----------------------------------|------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------|------------------------------------|
| かきまるくん | およよん | エコちゃんず | 梅ちゃん | うさびー | ウォータン | イックン | いがぼう | アレウス | あーすん & ころりゅう ころちゃん | あいちゃん |
| 禅寺丸柿の魅力を広げ周知している。小・中学生の作品の中から選ばれた | 「議会かわさき」広報キャラクター。市外局番「044」が名前由来 | 頭に葉っぱのろじいちゃんとお財布ののみいちゃん。エコ暮らしを目指す | 高津のさんぼみちを見守る梅の妖精。高津区生まれの高津区育ち | 心の健康づくりや自殺対策を推進。大きな耳で話をよく聞き、寄り添う | 水道や下水道の情報や活動を伝える上下水道局のキャラクター | 市民が親しみをもち、選挙について考え、投票してもらえるように活動 | 「いが」がモチーフ。「いが」への備えはせず、「ぼう」としている | 東芝プレイブアレウスの Mascott。「軍神」アレウスに由来している | 川崎市国際交流協会の、地球と平和の使者ハートのキャラクター | 川崎市地ケア広報キャラクター。地ケアを広めるためマンガを中心に活躍中 |

市民生活を豊かにする環境づくり

- 多摩川や貴重なみどりを守り、誰もが安らぎ、くつろげる環境づくりを行います。
- 地球環境に配慮し、市民一人ひとりのエコな行動を当たり前のものにしていきます。



気づけば誰でもエコライフ!



川崎未来エネルギー(株) 設立

市域への再生可能エネルギーの普及拡大と 地産地消の推進

脱炭素社会の実現に向け、地域エネルギー会社「川崎未来エネルギー(株)」との連携や、建築物への太陽光発電設備などの導入促進により、市域への再生可能エネルギーの普及拡大と地産地消に向けた取り組みを推進しています。



まちの中に
緑がいっぱい!

魅力ある公園緑地などの整備

地域特性に合わせた、誰もが利用しやすい魅力ある公園づくりを進めるとともに、全国都市緑化かわさきフェアを契機とした、多様なみどりを活用した取り組みを進めていきます。

はっぴーちゃん	ななふく	なかよし なっしーず	なかはら エコ推進大使 ロジちゃん	てるみへにや、 いいかも、 猫かぶり	寺ッコ	つばきくん、 つばきちゃん、 つつじ犬	長寿郎	ちけあ丸	太助	たいしん ちゃん
健康(Health)と幸福(Happy)の頭文字Hの形がモチーフという願いから	川崎市社会福祉協議会。7区ある川崎に幸福が集まるようにという願いから	中野島多世代つながら愛プロジェクトのキャラクター。小学生から募集	地球温暖化で溶けた米に乗って中原区に流れてきたホッキョクグマ	アニメなどで消費者被害やその防止策を分かりやすく教えてくれる	ラッコ界の王子様。寺子屋の門下生として人間の子どもと一緒に学んでいる	図書館のお知らせや読書の楽しさなどを伝える読書普及啓発キャラクター	市内で発見された「長十郎」梨(病気に強く日持ちする)がモチーフ	川崎区の地ケアのキャラ。名前の「丸」と丸い体は地域の輪を意味している	優れた嗅覚で火災の早期発見・救出に貢献する消防局のキャラクター犬	耐震化を普及啓発。旧耐震の家に住み、地震の発生にいつも不安がっている

子どもを安心して育てることのできるふるさとづくり

- 「子育てするなら川崎!」と思ってもらえるような、安心して子育てできる環境づくりを進めます。
- いつまでも学びたいという気持ちや生きがいを応援するためのネットワークをつくります。
- 夢に向かって歩き出す、子どもたちの未来を拓く学びを応援します。



誰一人取り残さない、
きめ細かな教育を推進!



「生きる力」を伸ばし、人間としての在り方生き方の 軸をつくる教育の推進

「全ての子どもたちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学び」の実現に向けて1人1台の端末を活用する「かわさきGIGAスクール構想」など、教育活動の充実に取り組んでいます。



まちぐるみで
子育てを応援!

子育て家庭を社会全体で支える取り組みの推進

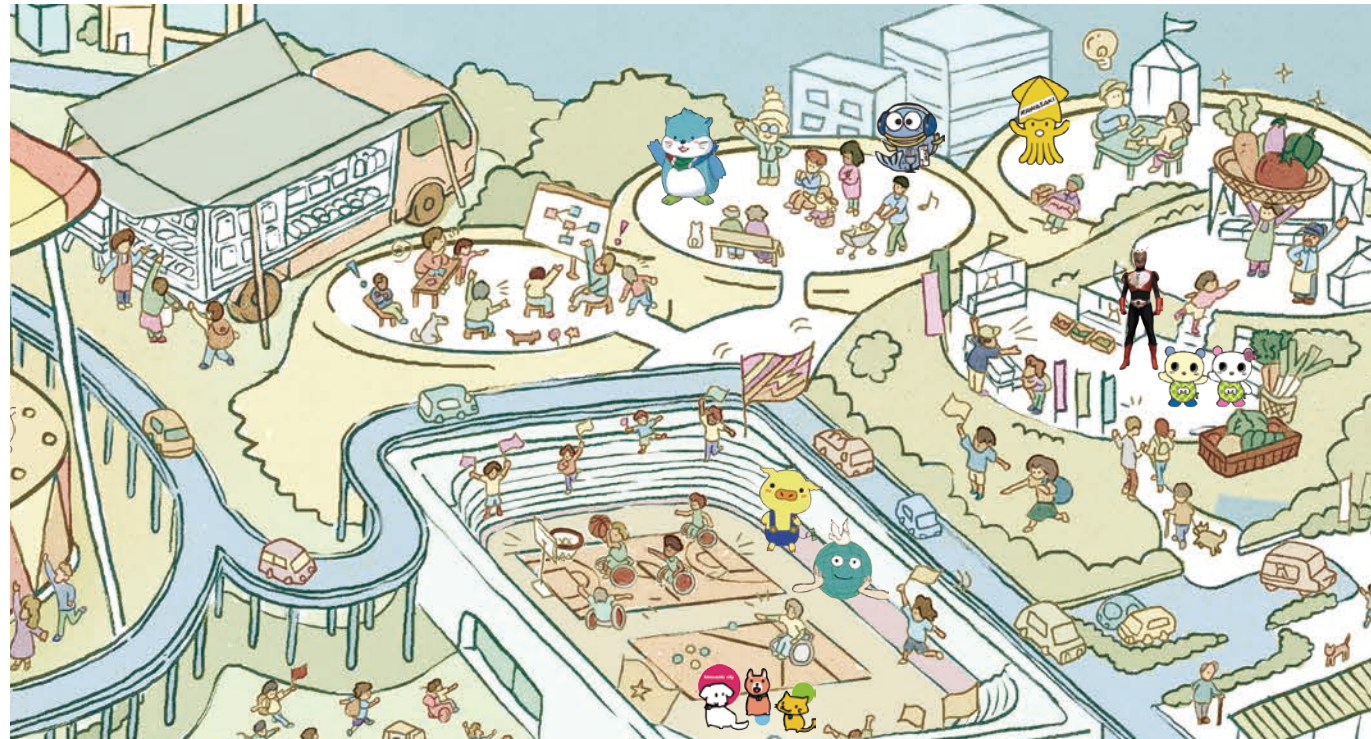
地域の中で子育て親子の交流の場や子育て情報の提供を行うとともに、さまざまな地域資源を活用しながら地域の身近な場所で相談・支援が受けられる体制の整備を進めています。

キャラクター紹介 (50音順)

スポッター	STEAM (スティーム)	しょいくん	シッシー君	さばねこ (さくら、 ぼーたー)	菜果ちゃん	ケットウセイ 親子	くり防	九ちゃん	ギーガ、 パッド
子どもの体力向上を推進。楽しくスポーツをしながらスターになる!	NECレッドロケットのマスケット。ロケットから噴射された蒸気により誕生	「食」という字をモチーフにした食育を推進するキャラクター	文化財保護推進キャラクター。市域3カ所に伝わる獅子舞から生まれた	地域猫活動サポーター制度を推進	市内農産物「かわさきそだち」をPRするために誕生した妖精	糖尿病予防など川崎区の健康に関する広報・普及啓発をサポートしている	「栗」がモチーフ。「防」災まちづくりに向けた取り組みを行っている	川崎競輪のキャラクター。九福神と9車9人でレースする「9車立て」が由来	かわさきGIGAスクール構想のキャラクター。タイピングが得意

誰もが生きがいを持てる 市民自治の地域づくり

□ みなさんのまちづくりへの積極的な参加を応援し、共に創りあげる地域社会をめざします。



めざせ！
やさしさの連鎖



© Taku Watanabe

かわさきパラムーブメントの推進

それぞれの個性を生かしながら、やさしさあふれる「かわさき」を目指し、障害の有無に関わらず、誰もが認めあい、共に生きる社会の実現に向けて取り組みを進めています。

新たな
交流の創出！



「参加と協働による地域課題の 解決の新たなしくみ」の構築

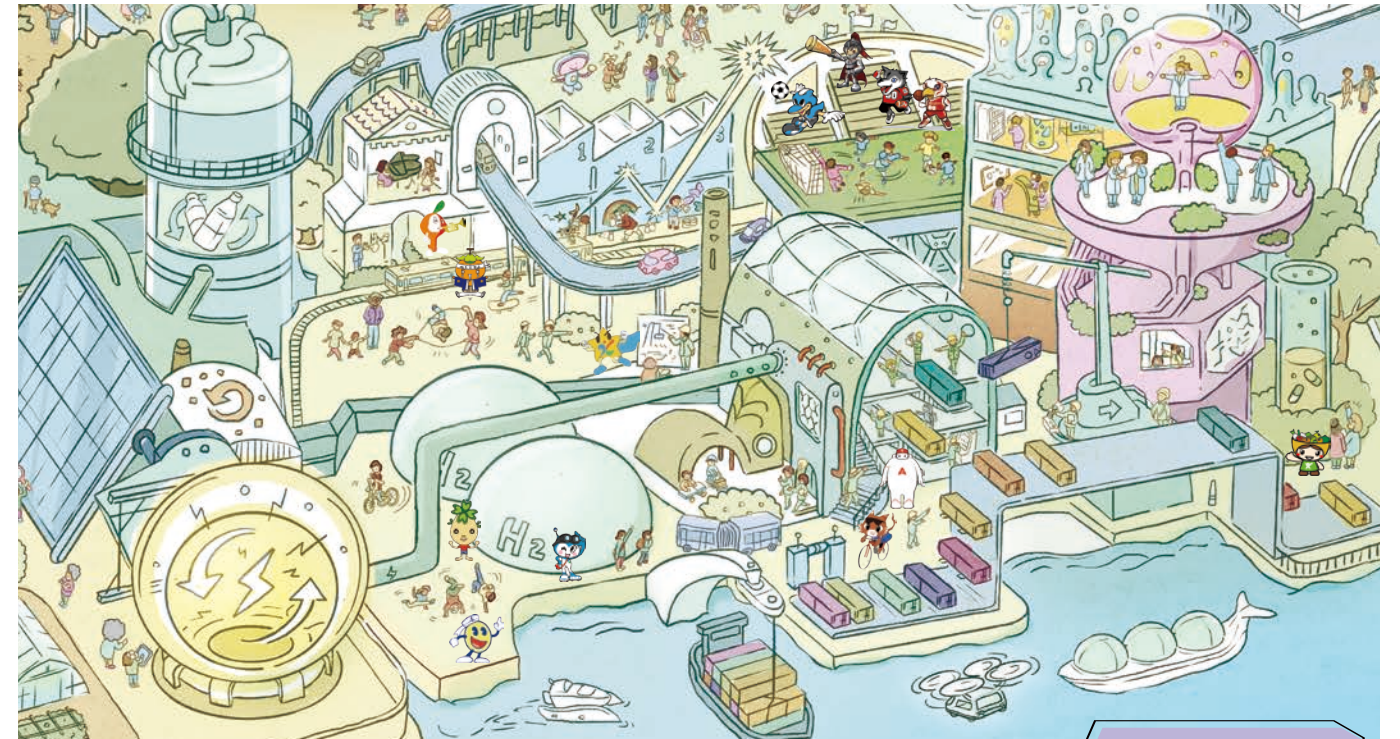
誰もが気軽に集える地域の居場所「まちのひろば」や、地域の人や団体をつなぎ、さまざまな取り組みを支援する「ソーシャルデザインセンター」の創出を進めています。



- | | | | | | | | | | | |
|--|---|--|--|---|---|---|--|---|--|---|
|
ロップ君
<small>© KBT</small>
葉っぱから落ちた一粒の滴から誕生。川や海の水をきれいにする大切さをPR |
ロウル
<small>© KBT</small>
川崎ブレイバースのマスコット。雷獣？の子供 |
レッディ
<small>© Fujitsu</small>
富士通レッドウェーブのマスコット。いつでも一生懸命で準備万端な海鷲 |
リスハチくん
ハケ岳少年自然の家のマスコットキャラクター |
ラジボラちゃん
かわさきFMのキャラクター。多摩川のボラにラジボラ命名 |
森の妖精モリオン
市民植樹運動を進める、森の神様に仕える森の妖精で、樹木の手入れが仕事 |
メルん
教育だよりかわさき。わくわく、ルンルンする情報をメールに載せて運ぶ |
みんかっぱ
日本民家園のキャラクター。同園SNSなどで活躍中 |
宮前兄妹メロー・コスミン
区名産「宮前メロン」の畑からやってきた、双子の仲よし兄妹 |
ミミ・ケロ
好奇心旺盛でしっかりもの。ミミと、元気いっぱいいたずらっこのケロ |
緑の妖精グリーンピー
都市緑化を推進するため、空のななから楽しい夢を運んできた緑の妖精 |
|--|---|--|--|---|---|---|--|---|--|---|

活力と魅力あふれる力強い都市づくり

- 世界をリードする川崎のビジネスを、力強くサポートします。
- 首都圏の中で便利につながり、魅力ある暮らしやすいまちをつくりまします。
- スポーツや文化活動が盛んなワクワクできるまちを、未来へとつなぎます。



若い世代が
集いにぎわうまち！



若者文化の発信によるまちづくりの推進

ブレイキンやダブルダッチ、スケートボード、BMXなどの若者による文化を活用し、若い人たちが集い、自らの可能性を広げるための環境づくりを進めています。

日本のカーボン
ニュートラル化をリード！



臨海部の持続的発展と日本の成長を 牽引する戦略拠点の形成

扇島地区では水素を軸としたカーボンニュートラルと新たな産業創出の同時実現を目指し、このエリアが我が国におけるコンパクト再編のモデルケースとなるよう取り組みを進めています。

キャラクター紹介 (50音順)



- | | | | | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|---|---|--|---|
|
ミーア
<small>© KAWASAKI FRONTALE</small>
子どもたちの安全を守るミーアキャット。目力と視力をいかしてパトロール |
まーちゃん
たまたま子育てまつりの人気者。のんびりまったり動きは遅いが回ると速い |
まなぶくん・つなぐちゃん・まもるくん
動物愛護センターのいのちをまなぶ・つなぐ・まもるを市民に伝えている |
まえにさん
風しんから赤ちゃんを守る使命がある。抗体検査は妊娠する「まえに」 |
ほっとん
福祉の仕事に就く「HOTな」志と、仕事が見つかり「ほっとする」から |
ぼうさいくん
「サイ」をモチーフにした頭振り屋さん。リュックには、防災アイテムが |
フロンティア
<small>© Fujitsu</small>
富士通フロンティアーズのマスコット。剛健で闘争心を兼ね備えた狼 |
ふろん太
<small>© KAWASAKI FRONTALE</small>
川崎フロンタールのマスコット。「イルカ」をモチーフとしている |
ぶたっくす
市税キャラクター。口座振替による市税の納付を呼びかける |
ふくまっち
福祉のまちづくり条例普及啓発キャラクター |
ハムップ店長
市内にある「レストラン☆ほし」の店長で、食品安全を推進。5人家族 |
|--|--|--|--|--|--|--|---|---|--|---|

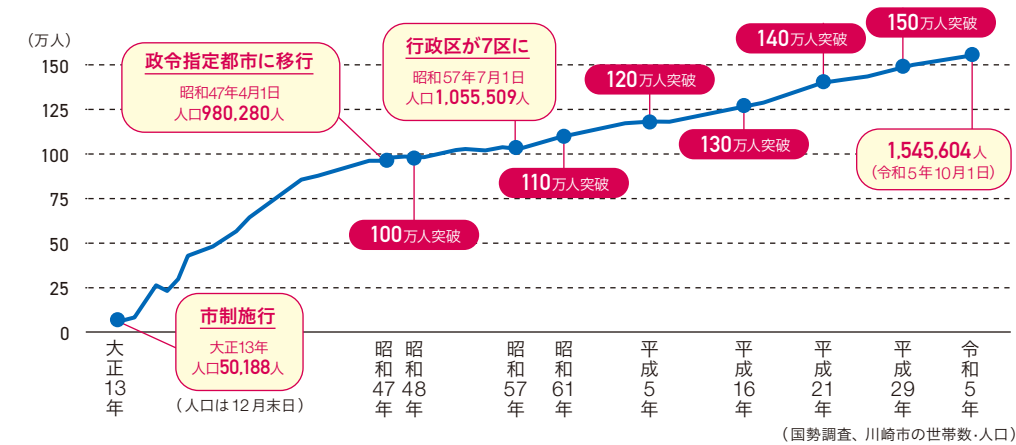
7つの行政区、まちのカラーがいろいろ!

<h3>川崎区</h3> <p>人口 231,030人 面積 40.25km² 平均年齢 45.8歳</p> <p>特色</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 東海道川崎宿 ● キングスカイフロント ● 外国人市民が最も多い など 	<h3>幸区</h3> <p>人口 172,021人 面積 10.09km² 平均年齢 44.7歳</p> <p>特色</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 町内会・自治会加入率が最も高い ● ミューザ川崎シンフォニーホール ● 夢見ヶ崎動物公園 など 	<h3>中原区</h3> <p>人口 266,655人 面積 14.81km² 平均年齢 41.9歳</p> <p>特色</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 人口が最も多い ● 平均年齢が最も若い ● 等々力陸上競技場(Uvanceとどろきスタジアム by Fujitsu) など
<h3>高津区</h3> <p>人口 234,839人 面積 17.10km² 平均年齢 44.0歳</p> <p>特色</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 脱炭素アクションみぞのくち ● 歌人・岡本かの子を輩出 ● ニヶ領用水久地円筒分水 など 	<h3>宮前区</h3> <p>人口 235,002人 面積 18.60km² 平均年齢 45.3歳</p> <p>特色</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 生産緑地面積が最も広い ● 東名川崎インターチェンジ ● 影向寺・影向寺遺跡(橋樹官衙遺跡群) など 	<h3>多摩区</h3> <p>人口 225,380人 面積 20.39km² 平均年齢 44.0歳</p> <p>特色</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 大学(専修・明治・日本女子)との連携 ● 川崎市 藤子・F・不二雄ミュージアム ● 生田緑地 など
<h3>麻生区</h3> <p>人口 180,677人 面積 23.11km² 平均年齢 46.7歳</p> <p>特色</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 公園緑地面積が最も広い ● 芸術・文化のまちづくり ● 禅寺丸柿 など 	<h2>Q2 昭和47(1972)年に政令指定都市に移行した川崎市。当初は5区(川崎区、幸区、中原区、高津区、多摩区)でスタートしました。各区の名称は一般公募で決定しましたが、実は川崎区は他の名称が1位でした。それは何でしょう?</h2> <p>A 港区 B 中央区 C 南区</p>	

令和5年10月1日現在(川崎市の世帯・人口、川崎市年齢別人口)

人口154万人を超えるまち

川崎市は大正13年に人口約5万人でスタート。政令指定都市に移行した翌年の昭和48年には100万人を超え、平成29年には150万人を突破。現在の人口は154万人を超え、当初の30倍以上になりました。大都市の中で、7番目に人口の多いまちです。



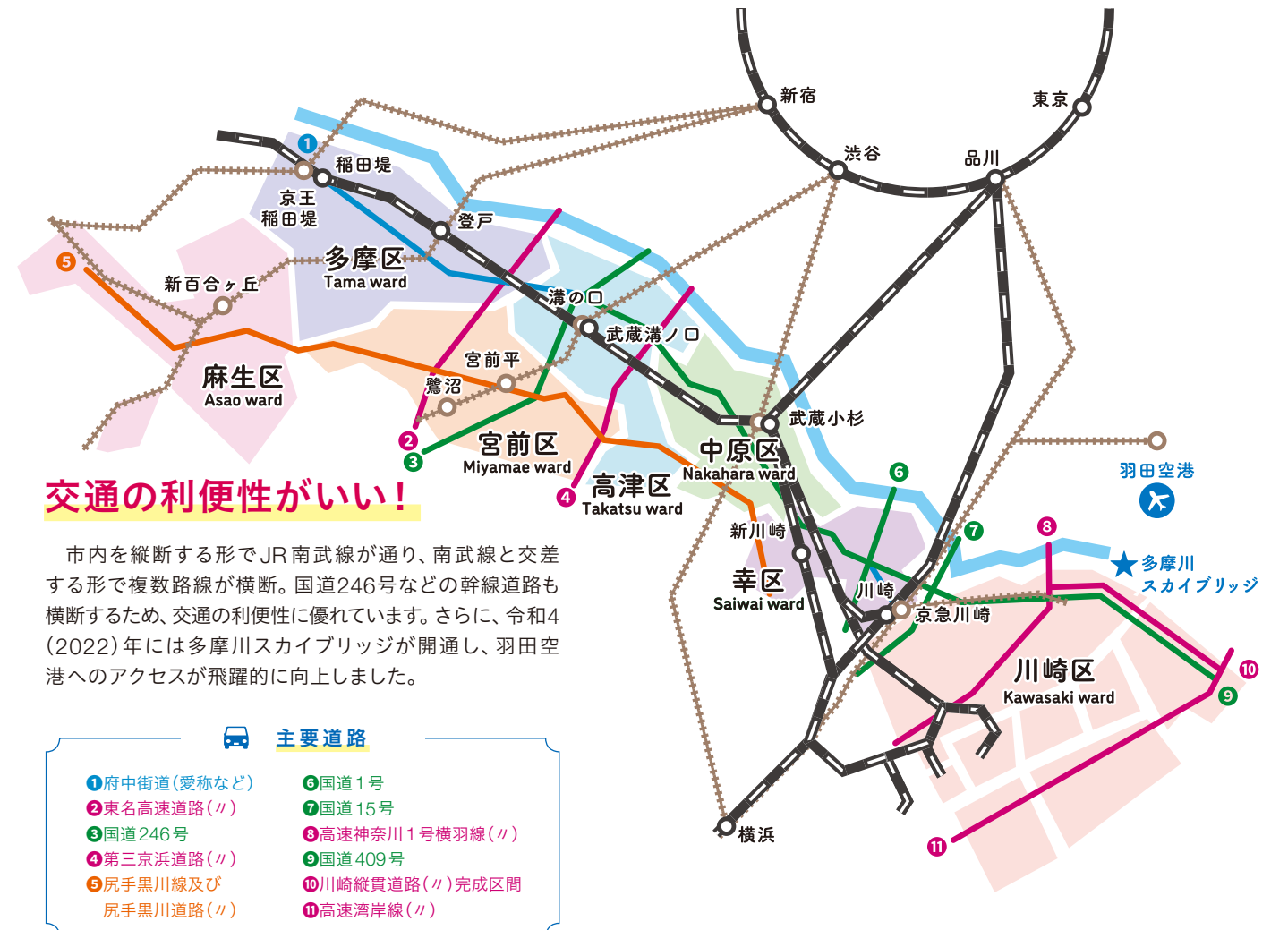
Point
現在の川崎の形ができたのは昭和14年

明治から昭和にかけて全国的に行われた町村合併。現在の麻生区や都筑区あたりにあった武蔵国都筑郡の村々のうち、柿生村と岡上村が川崎市への合併を決定。昭和14(1939)年に川崎市へと編入され、埋め立て地を除いて現在の市域に近い形ができました。

令和6年度当初予算			
一般会計	特別会計	企業会計	合計
8,712億3,370万円	4,889億9,590万円	2,301億3,966万円	1兆5,903億6,925万円

クイズでもっと知る 川崎ってどんなまち?

面積は144.35km²、横浜市と東京都に挟まれた細長い地形。交通アクセスに優れ、若い世代がたくさん暮らすまち。住みたくなる魅力がいっぱいのまちの秘密をクイズとともに読み解いていきます。◎クイズの答えはP73の一番下に!



Q1 川崎市内の駅で1日平均の乗車人数が多い駅は? 1~3位だと思う駅を線で結んでください。

1位(162,712人) ● ● JR川崎駅

2位(110,569人) ● ● JR武蔵小杉駅

3位(91,146人) ● ● 東急溝の口駅

(川崎市統計書 令和4年版) ※利用する電車、時間により異なります。

年表でみる川崎の歴史

令和6年7月に市制100周年を迎える川崎市。
今から約100年前にはすでに臨海部の工業用地が生まれており、一方、内陸部は戦後以降に都市化が進みましたが、豊かな自然は今も残されています。
そんな川崎市のこれまでを、写真と共にたどります。
過去を知ることが、次の100年へとつながるきっかけになるかもしれません。

1950 L 市営バス営業開始



1929 H 新鶴見操車場完成
かつて東洋一の規模を誇った操車場で、跡地に整備された新川崎・創造のもりには慶応義塾大学の新川崎タウンキャンパスなどがあります



1921 F 川崎初の水道完成



1944 I 市電開通
市電の開業で始まった川崎市交通事業は、2024(令和6)年に80周年を迎えます




1938 I 旧市庁舎が完成



1924 G 川崎市誕生



1623 E 川崎宿が整備される




1601(慶長6)年、徳川幕府によって「宿駅伝馬制度(街道沿いに宿場を設けて人や馬を常備させ、公用の旅人や物資をリレー形式で送り継ぐ制度)」が東海道に敷かれました。川崎宿起立以前、両隣の品川・神奈川両宿の距離は約20kmあり、大きな負担がかかっていたことから、負担軽減のため1623(元和9)年、3代将軍家光によって川崎宿が開設されました。2023(令和5)年には、川崎宿の起立400年を記念したさまざまな行事が地域主体で開催され、大きな盛り上がりを見せました。


1950	1945	1944	1942	1941	1940	1939	1938	1937	1935	1934	1933	1932	1927	1926	1925	1924	1923	1921	1916	1914	1905	1910	1913	1899	1889	1883	1872	1857	1725	1702	1623	1611	1180	534	約3万数千	
昭和26年	昭和25年	昭和24年	昭和19年	昭和17年	昭和16年	昭和15年	昭和14年	昭和13年	昭和12年	昭和10年	昭和9年	昭和8年	昭和4年	大正15年	大正14年	大正13年	大正12年	大正10年	大正5年	大正3年	明治38年	明治43年	大正2年	明治32年	明治22年	明治16年	明治5年	安政4年	享保10年	元禄15年	元和9年	治承4年	長禄6年	治承4年	年頃	千年前

6月	3月	12月	5月	4月	4月	10月	10月	8月	4月	2月	5月	11月	9月	7月	4月	10月	2月	6月	4月	5月	5月	8月	8月	7月	5月	4月	4月	2月	3月	4月	8月	7月	12月	8月	7月	9月	7月	5月	10月	9月	9月	7月	12月	8月	8月	12月	1月	3月	6月	川崎市域で人の営み							
川崎港の港湾管理者になる	労働会館が開館	市営バス営業開始	市政時報(現在の市政だより)創刊	多摩川大橋(第二京浜国道)が架かる	川崎大空襲、市街地焼失	川崎市中央市場を開設	市電開通(1969年廃止)	学童集団疎開が始まる	南武鉄道が国有化	民間金属特別回収を実施	平賀栄治が円筒分水を造る	富士見公園ができる	第二次世界大戦が始まる	全国初の公営工業用水道完成	大鶴橋が架けられる	柿生村・向上村、市に編入	稲田町・生田村・宮前村・向丘村、市に編入	旧市庁舎が完成	橋村、市に編入	高津町・白吉村の一部、市に編入	丸子橋が架けられる	市制10周年を記念し、市歌を制定	中原町、市に編入	新鶴見操車場が完成	川崎市最初のメーデーが稲毛神社で行われる	玉川電気鉄道が玉川・溝ノ口間で開通	小田原急行電鉄が新宿・小田原間で開通	田島町、市に編入	東京横浜電鉄(東横線)が丸子多摩川・神奈川間で開通	南武鉄道が川崎・登戸間、矢向・川崎河岸間で開通	川崎市初の県立中学校である神奈川県立川崎中学校(現在の県立川崎高等学校)が創立	川崎市の旧地名「橋本」が『日本書紀』の中に登場	稲毛三郎重成が鎌倉入りを果たす	二ヶ領用水が完成、今日の細長い市域を形づくる基となる	川崎宿が整備される	赤穂浪士の大石内蔵助らが下平間村に滞在する	田中丘隅が多摩川の改修工事を行う	アメリカ総領事ハリスが江戸へ行く途中で川崎宿の万年屋に宿泊し、川崎大師を訪れる	品川横浜間鉄道の開通に伴い、川崎停車場(川崎駅)開設	六郷橋が架けられる	市制・町村制が施行、川崎地域は1町14村に改編	大師電気鉄道(京急大師線)が六郷橋・大師間で開通	京浜電気鉄道(京急本線)が品川・神奈川間で開通	多摩川の大洪水により六郷橋が流失	浅野総一郎が鶴見川から扇町に至る埋め立て事業に着手	日本鋼管が田島村にできる	第一次世界大戦が始まる	合資会社鈴木商店川崎工場(味の素)が川崎町にできる	多摩川築堤を求めて「アミガサ事件」が起こる	多摩川に「有吉堤」がつくられる	川崎社会館(初の社会福祉施設)が川崎町堀之内に開館	川崎初の水道が完成	関東大震災が起こる	川崎町・御幸村・大師町を合併し、川崎市誕生(人口48,394人)	初代市長に石井泰助が就任	二子橋が架けられる	六郷橋が架けられ、新国道(第一京浜国道)が開通

1945 K 川崎大空襲、市街地焼失



昭和20年4月15日夜、かすりの着物を着てくつろいでいたところ、空襲警報の発令とともに爆撃が始まりました。町会長が「早く逃げろ」と飛び込んできて、両親と3人で手をつなぎ、家を飛び出しました。多摩川の方に向かいましたが、右から左から人がワッときて人の波がぶつかり、人が持ち上がっている様子を見て驚きました。駅前の防空壕へと向かうと、焼夷弾が東芝堀川町工場へほとんど落とされ、このままでは危ないと、富士見公園の中にあつた清水池に火と煙をかき分け逃げました。清水池についてほっとしていると、周囲の炎で辺りが真空状態になり、水がせり上がって、気づいたら池に引き込まれていました。本当に信じられない体験でした。空襲後の姿は、見渡す限り焼け野原でしたが、私の母校である鉄筋コンクリート造りの宮前小学校、レンガ造りの電話局、そして市役所だけが残っていて、川崎駅から房総半島がよく見えました。この景色は鮮明に記憶に残っていて、今でも目に浮かぶ光景です。戦後復興期、川崎は工場街だったので、全国から人が集まってきました。川崎市は新しい人が馴染みやすい土壌があり、下町的な雰囲気もあります。文化不毛の地と言われた川崎も、次から次に新しい人が入ってきて、みんなでまちを盛り上げ、今ではスポーツのまち、音楽のまち、文化のまちとなっています。そういったさまざまな魅力がさらに人を呼び込んでいます。時代を捉えてみんながまちを盛り上げている、そんな川崎になっていると感じます。これからも川崎は常にフレッシュなまちであり続けていくはず。次の100年、若い人たちがそういった先人の意思と文化を大切に受け継ぎ、日本中から川崎に来たいと思ってもらえるように、住みやすいまちづくりに頑張ってもらえたらと思います。



川崎市観光協会会長 齋藤丈夫さん(95歳)

1899 D 大師電気鉄道開通



1913 E 浅野総一郎が鶴見川から扇町に至る埋め立て事業に着手



浅野総一郎が埋め立てた場所には同氏の名前が残されています
・川崎区浅野町
・JR鶴見線浅野駅

1872 C 川崎停車場(川崎駅)開設



1180 A 稲毛三郎重成が鎌倉入りを果たす



稲毛三郎重成は、源頼朝が挙兵した当初は平氏方として敵対していましたが、同じ秩父一族である畠山重忠と共に頼朝の御家人となり、鎌倉入りを果たしました。その後、数々の合戦に参加するなどして活躍しました。頼朝が鎌倉に幕府を開いた頃、枳形山(現在の生田緑地内)に枳形城が築かれ、後に城主となりました。また、頼朝の妻・北条政子の妹を正妻に迎え、頼朝と義兄弟となるなど厚い信頼を得て頼朝を支えていきました。



2015 J
橋樹官衙遺跡群が川崎市初の国史跡に指定



2013 I
殿町国際戦略拠点「キングスカイフロント」まちびらき



「キング」は「Kawasaki INnovation Gateway」の頭文字と「殿町」という地名に由来し、「スカイフロント」は羽田空港の目の前という立地や世界とのつながりを表しています。世界最高水準の研究開発から新産業を創出するオープンイノベーション拠点で、約40haに及ぶエリアには健康、医療、福祉、環境などの分野の機関が集積している他、世界初の「水素ホテル」も。多摩川スカイブリッジの開通で羽田空港から車で約5分と、さらなる国際的なビジネス拠点の形成や競争力のある事業展開が期待されます。

川崎は、多様性を認め合い、つながり合うことで、新しい魅力や価値を生み出すことができるまちを目指していく、という意味が込められています

Colors, Future!
いろいろって、未来。

多様性は、あたたかさ、多様性は、可能性、川崎は、1色ではありません。あまく、あざやかに、豊かになり、多様性は、景色の川崎と表裏裏、2015年へ向けて、あたたかい川崎を夢見しています。



2016 K

市のブランドメッセージを策定

川崎は、多様性を認め合い、つながり合うことで、新しい魅力や価値を生み出すことができるまちを目指していく、という意味が込められています

2017 L

川崎フロンターレのJ1リーグ初優勝を記念し、優勝パレードを開催

2025 (令和7)年

2024 (令和6)年

2023 (令和5)年

2022 (令和4)年

2020 (令和2)年

2018 (平成30)年

2017 (平成29)年

2016 (平成28)年

2015 (平成27)年

2014 (平成26)年

2013 (平成25)年

2012 (平成24)年

2011 (平成23)年

2010 (平成22)年

2009 (平成21)年

2008 (平成20)年

2007 (平成19)年

2006 (平成18)年

2005 (平成17)年

2004 (平成16)年

2003 (平成15)年

2002 (平成14)年

2001 (平成13)年

2000 (平成12)年

1999 (平成11)年

1997 (平成9)年

1996 (平成8)年

1995 (平成7)年

3月 全国都市緑化かわさきフェア(春) 全国初の2期開催

10月 全国都市緑化かわさきフェア(秋)

7月 市制100周年

7月 東海道川崎宿立400年

11月 市役所通りの車道を歩行者空間化して実施したイベント「みんなの川崎祭」初開催

6月 新本庁舎完成

12月 NECレッドロケッツが天皇杯・皇后杯全日本レジーナ選手権大会で初優勝

4月 政令指定都市移行50周年

3月 多摩川スカイブリッジ開通

11月 等々力球場リニューアルオープン

10月 かわさきカーボンゼロチャレンジ2050を策定

7月 川崎市差別のない人権尊重のまちづくり条例全面施行

2月 小・中学校にGIGA端末導入

12月 川崎フロンターレのJ1リーグ初優勝を記念し、優勝パレードを開催

12月 JR川崎駅北口通路・北改札の供用開始

10月 カルッツかわさき(スポーツ・文化総合センター)開館

4月 市の人口150万人突破

10月 川崎市役所旧本庁舎78年の歴史に幕

7月 市のブランドメッセージを策定

3月 JR南武線新駅小田栄駅が開業

3月 橋樹官衙遺跡群が川崎市初の国史跡に指定

1月 第1回区民車座集會開催

10月 東海道かわさき宿交流館が開館

3月 殿町国際戦略拠点「キングスカイフロント」まちびらき

4月 川崎市藤子・F・不二雄ミュージアム開館

9月 青少年科学館(かわさき宙と緑の科学館)リニューアルオープン

3月 浮島太陽光発電所運転開始

8月 かわさきエコ暮らし未来館が開館

4月 日本映画大学が開学

3月 JR横須賀線武蔵小杉駅が開業

2月 第64回毎日映画コンクール表彰式開催

4月 人工海浜がある東扇島東公園が開園

4月 川崎・しんゆり芸術祭(アルテリッカしんゆり)開催

2月 カーボン・チャレンジ川崎エコ戦略(CCCかわさき)発表

10月 アートセンター開館

2月 市立多摩病院が開院

4月 川崎市市民会議条例施行

9月 ラゾーナ川崎プラザ開館

7月 第3回アメリカンフットボールワールドカップ川崎大会開催

10月 ミュージアム開館

7月 ミュージアム開館

4月 川崎市自治基本条例施行

2月 市立多摩病院が開院

4月 川崎子ども会連合会発足

5月 人権オンブズパーソン制度運用開始

4月 川崎子ども会連合会発足

4月 子どもの権利条例施行

10月 岡本太郎美術館が開館

9月 男女共同参画センター(すくらむ21)開設

12月 東京湾アクアライン開通

3月 かわさき健康都市宣言

12月 外国人市民代表者会議開始

10月 韓国・富川市と友好都市提携

7月 かわさきFM開局

10月 廃棄物の鉄道輸送開始

8月 どれろぎアリーナ開館

2024 P

市制100周年・全国都市緑化かわさきフェア

市制100周年という歴史的な節目を、次の100年に向けた「あたらしい川崎」を生み出すスタートラインとして、多くの市民、企業、団体の人たちに参加してもらいながら、さまざまな主体の垣根を越えた力の掛け合わせにより、年間を通じて、多様で多彩な記念事業を展開していきます。また、市制100周年の象徴的的事业として、秋と春に全国的な花と緑の祭典である「第41回全国都市緑化かわさきフェア」を開催します。フェアをきっかけに、日常の暮らしの中にみどりが溶け込み、みどりを通して、人と人、人と暮らしが緩やかにつながり、心豊かな暮らしが広がっていくことを目指します。

この市制100周年を契機に、多くの人たちに改めて「川崎を知って、関わり、好きになってもらえる」よう、さまざまな取り組みに挑戦しています。

2023 N 新本庁舎完成



2023 O 「みんなの川崎祭」初開催



2022 M 多摩川スカイブリッジ開通

川崎で初めて、橋梁・鋼構造工学での優れた業績に対して授与される土木学会田中賞を受賞

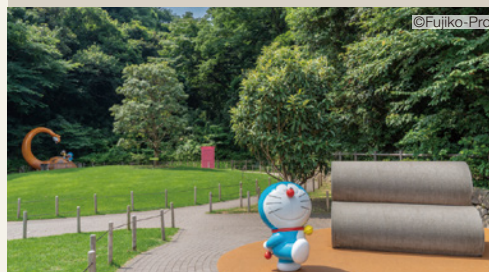
2011 G 浮島太陽光発電所運転開始

37,926枚の太陽光モジュールが使用されており、年間発電電力量は、一般家庭約2千〜3千軒分の年間使用電力量に相当します



2011 F 日本映画大学が開学

2011 H 川崎市 藤子・F・不二雄ミュージアム開館



2008 E 東扇島公園が開園

首都直下地震発生時には「基幹的広域防災拠点」となり、緊急物資輸送拠点などとして活用されます

1996 A

外国人市民代表者会議開始



1999 C 岡本太郎美術館が開館



1997 B

東京湾アクアライン開通

川崎市〜木更津市を結ぶ高速道路のうち、海底トンネルは川崎側の約9.5kmで、世界で一番長い海底道路トンネルです

フランチャイズ・オーケストラ



©T.Tairadate/TSO

東京交響楽団

ミュージア川崎シンフォニーホールを活動拠点に、数多くの演奏会を行う他、市内での巡回公演など、さまざまな演奏活動を行っています。

名誉国際親善大使

ご自身の活動を通して、本市の国際的なイメージの向上に貢献していただいています。



中澤 弘さん
医師



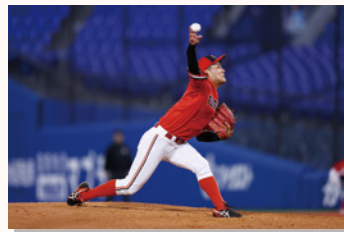
ライナー・キュッヒルさん
バイオリニスト

かわさきスポーツパートナー



©KAWASAKI BRAVE THUNDERS

川崎ブレイベサンダース
男子バスケットボール



©東芝ブレイブアレス

東芝ブレイブアレス
野球



©KAWASAKI FRONTALE

川崎フロンターレ
サッカー



©Fujitsu United

富士通フロンティアーズ
アメリカンフットボール



©Fujitsu United

富士通レッドウェーブ
女子バスケットボール



©NEC RED ROCKETTS

NECレッドロケッツ
女子バレーボール

川崎をホームタウンとするトップチームを「かわさきスポーツパートナー」に認定しています。ホームゲームへの市民招待や市内小中学生を対象としたスポーツ教室などを通じて、スポーツを楽しめるまちづくりや、市のイメージアップに貢献していただいています。

川崎市議会



市民の代表者である 市議会議員の活動により運営される市議会

市議会は、市民が選んだ市議会議員が、市のルールである条例やお金の使い道である予算、市議会に出される意見・要望などについて話し合う、市の意思決定機関です。年4回の定例会や必要に応じて開かれる臨時会があり、より詳細な話し合いをするために、5つの常任委員会が設けられています。また、市民に開かれた議会を目指すため、広報紙「議会かわさき」の発行や本会議と委員会のインターネット中継なども行っています。

名誉市民

市に関係が深く、市の発展などに卓越した功績を残し、市民に敬愛される方々です。



藤嶋 昭さん
科学者
(平成30年選定)
「光触媒」を発見。文化勲章受章

- (故) 金刺 不二太郎さん 元市長(昭和46年選定)
- (故) 伊藤 三郎さん 元市長(平成2年選定)
- (故) 圓鏑 勝二さん 彫刻家(平成3年選定)
- (故) 岡本 太郎さん 芸術家(平成4年選定)

市民文化大使

文化芸術・スポーツ分野で活躍されている方に市民文化大使をお願いし、市のイメージアップに貢献していただいています。



伊藤 多喜雄さん
民謡歌手



鵜澤 久さん
能楽師



大谷 康子さん
バイオリニスト



大矢 紀さん
日本画家



小原 孝さん
ピアニスト



国府 弘子さん
ピアニスト



佐藤 征一郎さん
声楽家



SHISHAMO
ミュージシャン



成田 真由美さん
パラリンピックメダリスト



パンチ佐藤さん
スポーツタレント



松本 利夫さん(EXILE)
俳優

かわさきスペシャルサポーター

市にゆかりがあり、若い世代を中心に支持を集める方が就任しています。市民一人一人に、川崎のことをもっと好きになってもらうことを目指して、市と一緒に活動していただいています。



SHISHAMO
ミュージシャン



sumika
ミュージシャン



KADOKAWA DREAMS
プロダンスチーム

市民オンブズマン制度

市民オンブズマンは、市民からの市政に関する苦情申し立ての処理や市政の監視などを、市民主権の理念に立てて行い、必要に応じて、市長や市の関係機関に勧告・意見表明などを行い、行政の改善に努めています。

人権オンブズパーソン制度

人権オンブズパーソンは、いじめ、虐待など子どもの権利の侵害や、DV（ドメスティック・バイオレンス）、セクハラなど男女平等に関わる人権の侵害について相談や救済の申し立てを受け、関係機関などとの連携を図りながら問題解決に向けて活動を行っています。

市制10周年記念

川崎市歌（昭和9年制作）作詞／小林俊三 作曲／高階哲夫



YouTubeの川崎市チャンネルで視聴できます

一、 み 東に 寄る 暁潮 ふ 姿を 真澄に 仰ぎ かがやく 雲を いろどる 多摩川 希望 満つる 朝風 今ぞ 明けゆく わが 川崎市	二、 東海道の おもかげいずこ さ 左右に 展ぶる 大都の 翼 たか 高らかに 打つ 文化の 脈はく かがく 科学に 樹つ 勢い 努めて 若き 生命を	三、 巨船つなぐ ぶ頭の影は たいへいよう 続 波の 穂 あせ 汗と力に 世界の 資源を あつ 集め築く 基礎 いま 今ぞ 輝く わが 川崎市
--	--	--

市制60周年記念 川崎市民の歌

好きです かわさき 愛の街（昭和59年制作）作詞／肥後義子 補作／石本美由起 作曲／山本直純

一、 多摩川の 明ける 空から きこえる やさしい 鳥の 歌 ほほえみは 光の シャワー さわやかに ころろ 洗うよ 新しい 朝は 生まれて ひと 人びとの 軽い 足どり 好きです 陽差しの 似合う 街 好きです かわさき 愛の 街	二、 よろこびを 語る 広場に きこえる やさしい 花の 歌 そよかぜは 緑の リボン あざやかに ころろ 飾るよ 新しい 愛は 生まれて わかち合う 胸の とときめき 好きです みんなで 生きる 街 好きです かわさき 愛の 街	三、 街並の つづく 窓から きこえる やさしい 愛の 歌 まごころは 希望の リズム いきいきと ころろ 弾むよ 新しい 時代は 生まれて つなぐ手に 明日を 夢みる 好きです 幸せ 灯す 街 好きです かわさき 愛の 街
--	---	--

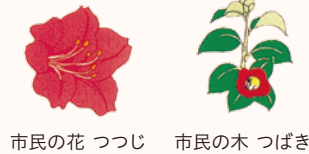
市章（大正14年制定）

川崎市の市章は「川崎」の「川」の字を表すだけでなく、市民の歴史とともに流れ続ける多摩川と、それと同じように発展する「川崎」を象徴しています。



市民の花・市民の木（昭和49年制定）

市制50周年を記念して市民にゆかりの深いもの、親しみのあるもの、都市緑化にふさわしいものなどを考えて、市民投票で選ばれました。



かわさき健康都市宣言

心身ともに健康で生きがいのある生活を送ることは、
私 たちみんなの願いです。川崎市に住み、働き、学ぶ
一人ひとりが手を携えて、かけがえのない健康をはぐく
んでいくために、次のことを行います。

- 私 たちは、「市民健康デー」を大きく実らせ、進んで健康づくりに励みます。
 - 私 たちは、スポーツや運動に親しみ、食生活と栄養に気を配り、健康的なライフスタイルを身につけます。
 - 私 たちは、健康を支える温かな家庭、だれもが安心して暮らせる地域、思いやりあふれる社会をめざします。
 - 私 たちは、多摩川や海辺の潤いと多摩丘陵の緑などの恵みを健康に生かし、安らぎのある環境づくりに努めます。
- 細長く変化に富んで広がる川崎市は、私たちみんなのふるさとです。地域の隅々から元気な声が届くまで、明日に伸びゆく人間都市を創造していくために、ここに「かわさき健康都市」を宣言します。

平成9年3月25日 川崎市

核兵器廃絶平和都市宣言

真の恒久平和と安全を実現することは、人類共通の
願いである。

しかるに、核軍備の拡張は依然として行われ、人類の生存に深刻な脅威を与えている。

わが国は、世界唯一の被爆国として、被爆の恐ろしさ、被爆者の苦しみを声を大にして全世界の人々に訴え、再びこの地球上に広島、長崎の、あの惨禍を繰り返させてはならない。

このことは、人類が遵守しなければならない普遍的な理念であり、我々が子孫に残す唯一の遺産である。

川崎市は、わが国の非核三原則が完全に実施されることを願い、すべての核保有国に対し、核兵器の廃絶と軍縮を求め、国際社会の連帯と民主主義の原則に立つて、核兵器廃絶の世論を喚起するため、ここに核兵器廃絶平和都市となることを宣言する。

昭和57年6月8日 川崎市

世界に開かれたまち川崎

友好都市 ①シェフィールド市 (イギリス) ■平成2年7月30日提携 ■人口約56万人	友好都市 ②リュベック市 (ドイツ) ■平成4年5月12日提携 ■人口約22万人	友好都市 ③ザルツブルク市 (オーストリア) ■平成4年4月17日提携 ■人口約16万人	姉妹都市 ④リエカ市 (クロアチア) ■昭和52年6月23日提携 ■人口約11万人	友好港 ⑤ダナン港 (ベトナム) ■平成6年1月24日提携	姉妹都市 ⑥瀋陽(しんよう)市 (中国) ■昭和56年8月18日提携 ■人口約915万人
友好都市 ⑦富川(ぶちよん)市 (韓国) ■平成8年10月21日提携 ■人口約81万人	姉妹都市 ⑧ウーロンゴン市 (オーストラリア) ■昭和63年5月18日提携 ■人口約22万人	国内友好自治体 ⑨ボルチモア市 (アメリカ) ■昭和54年6月14日提携 ■人口約58万人	国内友好自治体 ⑩中標津町 (北海道) ■平成4年7月9日提携 ■人口約2万3千人	国内友好自治体 ⑪富士見町 (長野県) ■平成5年4月22日提携 ■人口約1万4千人	国内友好自治体 ⑫那覇市 (沖縄県) ■平成8年5月20日提携 ■人口約32万人

COLORS, FUTURE! ACTIONS KAWASAKI 100th

川崎のどんなところが好きですか。お気に入りの場所。ほっとするまちの仲間。ひとりひとりの“好き”をつなぎ、かけ合わせて、いっしょに川崎を育てていこう。このまちに暮らし、このまちを発展させてきたたくさんの人たちに感謝を抱きながら、あたらしい川崎を未来の人たちへとつないでいこう。いろいろな人たちが集まる川崎だからこそ、多様で多彩なアクションを、つぎつぎと。100年目の川崎市ではじまる Colors, Future! Actions。“好き”があふれるまちづくりを、さあいっしょに。

2024年、川崎市は市制100周年



Colors, Future!

いろいろって、未来。

川崎市

川崎市 ホームページ



川崎市 検索

川崎市 LINE 公式アカウント

市の重要な情報を LINE でお届けします



@kawasakicity

川崎市 シティプロモーション X

川崎が好きな情報が満載です



@kawasaki_pr

川崎市 シティプロモーション

Instagram



@kawasakicity_pr

川崎市市制100周年記念誌 カワサキノコト Colors, Future! いろいろって、未来。

令和6(2024)年4月発行

発行：川崎市総務企画局シティプロモーション推進室 〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1番地 TEL044-200-2287 FAX044-200-3915

制作：TOPPAN株式会社横浜営業所 〒220-0023 横浜市西区平沼1-39-3